2024年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点

公募型共同研究　課題申込書（1）（研究情報）

提出日:西暦　　年　　月　　日

1. 研究の目的・意義

（入力時の注意事項は右カラムのコメントを参照ください。この行は投稿時には削除してください。）

1. 当拠点公募型共同研究として実施する必要性
2. 研究計画
3. これまでの研究成果
4. 共同研究の推進にあたって構成拠点において研究グループや研究者の協力が必要な項目
5. 人権の保護及び法令等への遵守の対応
6. その他
7. 本研究に関連して最近発表した成果のうち主なもの

資源量積算根拠と利用目的

（応募する課題分野，利用する資源と量，新規/継続課題の違いによって，記載すべき項目が異なりますので注意ください。詳細は募集要項・右カラムのコメントを参照ください。この行は投稿時には削除してください。）

（サンプル）

計算資源名（提供拠点名）： Super Computer A System (A University)

利用目的：研究テーマ１ xxxの開発を行う

積算根拠：

- 予備計算： 64ノード×2時間×10ケース

- 本計算： 256ノード×10時間×100ケース

- ストレージ：yyデータセットY TB, ワークエリア X TB，合計 XX TB x 12ヶ月

計算資源名（提供拠点名）： Super Computer B System (B University)

利用目的：研究テーマ2 xxxの計算を行い，xxxの結果を得る  
積算根拠：

- 予備計算： 64ノード×2時間×10ケース

- 本計算： 256ノード×10時間×100ケース

- ストレージ：yyデータセットY TB, ワークエリア X TB，合計 XX TB x 12ヶ月

計算資源名： mdx(個別予算方式)  
利用目的：研究テーマ3 xxxの計算を行い，xxxの結果を得る。また〇〇〇のサービス提供を行う

積算根拠：  
- 予備計算： 2GPUパック×2時間×10ケース  
- 本計算： 8GPUパック×10時間×100ケース  
- 〇〇〇サービス : 6CPUパック×10,000時間  
 このサービスはAという機器からのデータを受け取り適時的に解析してBに送るものであり、予期せぬVMの停止を防ぐために起動保証VMとする。  
- ストレージ：yyデータセットY TBを内部保存用に大容量ストレージに200日間保持する。  
　また計算用のワークエリアとして仮想ディスク X TBを100日分確保し，公開用にオブジェクトストレージを XX TB x 150日使用する